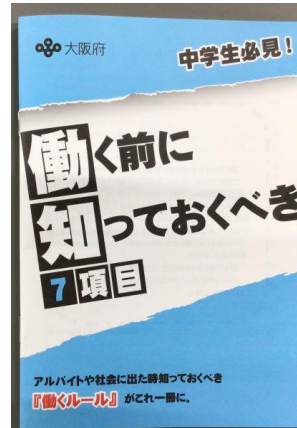


☆「中学生必見！働く前に知っておくべき7項目」より

期末テスト前に右の冊子を配布しましたが、読んでみましたか？この冊子に「社会人になるための5か条」が載っていたので紹介します。



社会人になるための5か条

第1条 あいさつ

第2条 身だしなみ

第3条 時間の管理や持ち物の整理

第4条 体調管理

第5条 ビジネスマナー

それぞれ簡単に解説します。まず「あいさつ」はコミュニケーションの入り口として身に付けておきましょう。あいさつができると好感度や信頼度が上がります。仕事をするうえでこの2つはとても大切です。

次に「身だしなみ」ですが、日常の服装や頭髪などで印象が変わります。シャツがだらしなく出ていたり職場のルールに沿わない服装や頭髪をしていたりすると、信頼度が下がります。言い換えると身だしなみを整えることで、

良い印象を持たれて信頼されるということです。

「時間の管理や持ち物の整理」についても同じことが言えます。時間を守る人と忘れ物をしない人は信用されますが、遅刻を繰り返す人や忘れ物が多い人は信用を失います。

「体調管理」も大切です。毎日働くためには生活リズムを整えることが必要です。体調を崩すと仕事はかどらなくなったりミスをしたりするので、良い状態で仕事をするために、日頃から睡眠や食事、休養をしっかりと取りましょう。

最後に「ビジネスマナー」ですが、この項目からは「ルールを守る」と「仕事中の態度」について解説します。

職場には「就業規則」があります。ルールが気に入らない、守りたくないという理由で勝手なことをすると、職場の雰囲気を乱してしまいます。ですから、皆が仕事をする際にルールを守ることがマナーなのです。また、仕事の進め方や考え方に違いがあったときに冷静に話し合うことや相談することも大切です。自分の意見が通らないからといってふてくされたり怒ったりすると職場の雰囲気は悪くなるので、円滑に仕事を進めるためにもビジネスマナーを身に付けることが大切なのです。

これら5か条の内容は、学校生活を送るうえで大切なことと同じです。つまり学校は「社会人になるための5か条」を身に付けるために必要なことをする場だと言えるのです。先生たちは社会人になったときに君たちが困らないように、そして社会で活躍できるように、決まりや授業態度などについて声かけをしているのです。未来へ向けて、今の生活を大切にしましょう。

